

2 題材構想 1年 「わたしたちのエコにこハウス大作戦」の題材構想(11時間完了)

題材の目標

人や環境とのかかわりから、住まい方を見つめ直すことができる。
 健康で安全な住まい方に関する課題追究をし、よりよい住まい方の工夫ができる。
 家族が安全で快適に住むために、室内環境を整えることができる。
 住まいのはたらきには、自然からの保護・健康の保持・子供を育てる基盤などがあることを理解できる。

段階	場面	各過程のねらい	生徒の学び	教師支援
発	つ	<ul style="list-style-type: none"> 住まいのはたらきについて気付き、考えることができる。 資料を基に、住まいのはたらきについて考え、意見を交換する。 	<p style="text-align: center;">住まいにはどんなはたらきがあるのだろう 1~2</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学び 住まいのおもしろさを発見</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アクション 住まいに関して掘り起こす目を育てるために、日本各地の住まいの写真を提示し、気候と住まい方の工夫に気付く場をつくる。(もの・こと)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生活 住まいや住まい方に無関心な生活実態</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 北国は寒さを防ぐため窓が二重になっている。 沖縄は台風が多いから、家の周りが石垣になっていたり、屋根が低くなっていたりする。 京都の古い家は、高温多湿をしのぐために木造で土壁の家だ。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本地図で写真の場所を確認したり、自分が経験したことを発表したりすることで、住まい方の工夫に気付くようにする。
			見	見通す
確	か	<ul style="list-style-type: none"> 我が家の住まい方を見つめ直すことができる。 家族にインタビューして、自分の住まいの問題点を見付ける。 	<p style="text-align: center;">我が家の良い点や問題点を見付けよう 3~4</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><学び> 家族にとって安全で快適な住まい方の工夫</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><アクション> 安全で快適な住まいとは、家族一人一人にとってどのようなものかを確認するために、家族にインタビューした結果を話し合う場をつくる。(こと)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><生活> 家族の事を考えたいろいろな住まい方の工夫</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">家族はどんなことを困っているのかな</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各自の意見を短冊に書かせ、貼らせることにより、自分と級友との住まいの問題点や工夫点を比較できるようにする。
			生	か
つ	か	<ul style="list-style-type: none"> 追究課題を設定することができる。 追究課題を決める。 	<p style="text-align: center;">家族が安全で快適に住もうためにはどうしたらよいか調べてみよう 5~7</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ダニ対策 カビ対策 湿気対策</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>狭さ対策</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>騒音対策</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地震・安全対策</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 追究課題設定に役立つように住まい方に関するVTRを視聴する。 追究して得た方法が効果的な住まい方になるかどうかを数量で確

見 通 す	<ul style="list-style-type: none"> ・ 追究課題にしたがい、実験方法や実践計画を考え、実験や実習ができる。 ・ 実験方法や実践計画を考え、実験実習をする。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 換気について調べよう。 ・ 掃除の仕方について調べよう。 ・ 部屋を広く見せる工夫について調べよう。 ・ 音量を減らす方法を調べよう。 ・ 家の中の危険箇所を改善する方法を調べよう。 ・ シックハウス症候群について調べよう。 </div> <p style="text-align: center;">調べたことを実践して確かめてみよう</p>	<p>かめるために、騒音計、ダニチェッカー等の実験器具を用意しておく。</p> <p>(評)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の様子やレポートから、住まい方の工夫を実験実習等を通して学ぶことができたかを判断する。 			
究 確 か め る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全で快適に住まうための工夫や整備の仕方を実験実習・調査活動を通して学ぶことができる。 ・ 調べたことを発表したり、他のグループの発表を聞いたりする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 調べたことを出し合って分かり合おう 8~9 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> 学び 家族が安全で快適に住まうための工夫を個々に追究 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> アクション 家族が安全で快適に住まうための方法をつかむために、他の生徒の追究結果(除湿対策、カビ対策、騒音対策、地震対策など)を聞いたり、体験したりする場をつくる。 (人・もの・こと) </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> 生活 安全で快適に住まうための知識や方法が十分理解されていない生活実態 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">いろいろな方法があるんだ。自分の家ではどれができそうかな</p>	学び 家族が安全で快適に住まうための工夫を個々に追究	アクション 家族が安全で快適に住まうための方法をつかむために、他の生徒の追究結果(除湿対策、カビ対策、騒音対策、地震対策など)を聞いたり、体験したりする場をつくる。 (人・もの・こと)	生活 安全で快適に住まうための知識や方法が十分理解されていない生活実態	<ul style="list-style-type: none"> ・ より分かりやすく追究結果を知らせるために、実物を用意するとよいことを伝える。 (評) ・ 追究結果を積極的に伝えたり、実験や実習に参加し、意欲的に情報交換をしたりすることができたかを活動の様子や、プリントから判断する。 ・ 追究結果を実行しやすいか話し合う場を設けることで、自分にできそうなことを考えるきっかけをつくる。
学び 家族が安全で快適に住まうための工夫を個々に追究	アクション 家族が安全で快適に住まうための方法をつかむために、他の生徒の追究結果(除湿対策、カビ対策、騒音対策、地震対策など)を聞いたり、体験したりする場をつくる。 (人・もの・こと)	生活 安全で快適に住まうための知識や方法が十分理解されていない生活実態				
拡 生 か 大 す	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族が安全で快適に住まうための具体的な方法を考え、計画を練ることができる。 ・ 実践計画を立てる。 ・ 実践した成果をまとめることができる。 ・ 新聞に実践報告をまとめる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 家族が安全で快適に住まうための実践計画を立てよう 10 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族が気持ちよくお風呂に入ることができるように、教えてもらったカビの除去方法を試してみたい。 ・ 自分のアレルギーの原因でもあるダニを減らすために、換気と丁寧に掃除機をかけることを実践したい。 ・ 騒音対策として、カーテンを閉めるなどの遮音対策をしてみたい。また、騒音を出す側にならないようにピアノを弾く時間に気を付けたい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 実践報告会を開こう 11 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震対策で毎日安心 転倒防止器具で家具同士を固定したら、倒れにくくなった。 ・ 整理整頓、トントンびょうしでお掃除じょうず 100円均一で小物を整理するウォールポケットを作った。 ・ 部屋を明るくするには 壁の色を塗り替える代わりに、布を画鋏で留めた。黄色の布にしたので明るくなった気がする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時の発表会の内容を思い起こさせるために、プリントや写真を提示する。 ・ これからも住まい方の工夫をしていこうという意欲をもたせるために、学習した成果を「わが家のエコにこハウス大作戦」として、新聞にまとめ、掲示する。 (評) ・ 新聞や感想からこれからも住まい方を工夫していこうとする意欲がもてたかを判断する。 			

題材を通して「生活をひらく知恵」を身に付けた生徒の姿

- A 自分の住まい方を見つめ直す中で、よりよい住まい方をするために、いろいろな情報を集め、自分なりの方法で追究し確かめながら主体的な解決に向けて取り組む生徒
- B 多様な解決方法の中から自分の生活により適した方法を選択することができる生徒
- C 家族が安全で快適に住まうための実践結果を基に、工夫や改善策を検討し、自らの生活に生かすことができる生徒